▽〃 99.99%未満	1,942	(1,467)	432.3	(405.8)
▽錫地金	22	(36)	3,972.8	(5,379.9)
▽アルミ地金	267	(119)	503.9	(1,209.7)
▽アルミ合金地金	883	(1,268)	448.5	(499.8)
▽アルミ缶スクラップ	5,205	(5,971)	219.6	(239.7)
▽その他アルミスクラップ	29,261	(25,246)	185.7	(215.7)

ど欠く。アルミ缶スクラップ出量は5205トン前年同月比12・8%減少した。一方で、最も少なかった12月の2110トンを増加傾向にある。

亜鉛地金99・99%以上の輸出量は1万618トンと、前年同月比65・9%増えた。国内自動車需低迷が響いたもよう。

富士興産のSDGs活動

小学校副読本に掲載

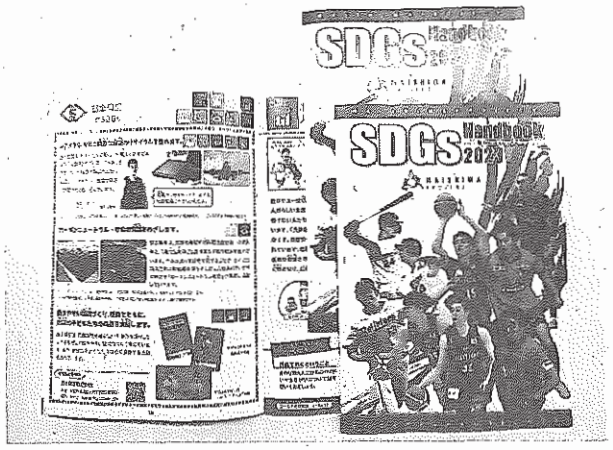
舞洲プロジェクト協賛で

特金スクラップ問屋の富士興産（本社＝大阪市浪速区、赤嶺和俊社長）はこのほど、大阪市とプロスポーツチームと民間企業が連携してスポーツ振興を目指す「舞洲プロジェクト」に協賛し、小学校教科書の副読本「SDGsハンドブック2023」に掲載された＝写真。

プロジェクトは大阪市と、舞洲を拠点に活動するプロスポーツチーム（大阪エヴェッサ、オリックス・バファローズ、セレッソ大阪）が中心となり、スポーツ産業の振興、舞洲の活性化、都市魅力の向上を目指している。

SDGs学習のための副読本はプロジェクトの一環として企画され、3月に発行された。富士興産はSDGsの活動事例として、レアメタルなどの金属資源リサイクル事業、太陽光発電や燃料電池自動車の導入によるカーボンニュートラルへの取り組み、働きやすい職場作り、連絡帳やバスケットボール寄贈などの地域貢献が紹介された。

副読本は大阪市内の小学生（高学年）と教諭、全小学校の図書室や市内24区の図書館に配布される。「ご興味のある方には差し上げますので、お気軽にご相談ください」（赤嶺社長）。



あいさつする藤原会長

球の徹底がポイントと担負を語る。入社4年目から8年目に担当したR82（冷間圧延機）の新設や通算7年半に及ぶタイ拠点での業務をこれまで印象深かった仕事に上げる。

座右の銘や好きな言葉は届かなければ入らないという意味の「Never up never in.」。休日は趣味のゴルフを楽しんだり、散歩やグルメ、近隣の観光スポット巡りなどをして気分をリフレッシュする。85年日大生産工学部卒。60歳、皮革県出身。

たかはし・みなみ
高橋 南氏
板事業本部副本部長
（営業部門）委嘱

「お客さまのさまざまなご要求に速やかに的確にお応えできる強い営業部隊をしっかりと築き上げけん引しさらなる信頼を得ていきたい」と抱負。缶材、フィン材、印刷版材、箔地、厚板などの営業を経験してきたが常に安泰とは限らず、その時々の難しい対応を苦労しながら最終的には解決し、お客さまや当社技術陣と喜び合った時の感謝の気持ちや達成感は全て克明に記憶しているという。

座右の銘は「不言実行」「為せば成る」。酒の試飲や映画鑑賞、ゴルフが趣味。愛読書は短編小説など。87年早大商学部卒。58歳、秋田

は「会長のお話にもあったように、カーボンニュートラルや環境問題はわれわれの課題にもなっている」と話した。さらに「われわれが力を入れているのはアルミのリサイクル利用。ますますアルミの役割が増えていく中で、軽金属同友会と連携をしていきたい」と語った。

乾杯の音頭は、日本アルミニウム合金協会の伊藤浩総務部長が取った。懇親会の中では、

としての責任を果たしていきたい」と述べた。

来賓を代表して日本アルミニウム協会の能

非鉄金属ウイークリー

4月第2週

銅堅調、9000ドル台回復

金、2年8カ月ぶり高値

【銅】ロンドン金属取引所（LME）の銅現物はしっかり。米国の経済指標を背景に、同国の利上げ停止観測が工業用金属の銅の相場を支えた。取引所指定倉庫の在庫減少も相場を支援した。

10日はイースターのため休場。11日の現物セツルメント（前場売値）は前週末比トン1・5ドル高の8837・5ドル。12日は月内安値ドル安の2268ドルと、約2週間ぶりの2300ドル割れで始まった。12日も続落し、月内安

鉛現物は上昇。10日7ドル安の2121ドった。ここを底に3業日続伸。14日は2 85ドルだった。

LME亜鉛現物は後半に上昇。11日は・5ドル安の278ドル。12日も続落し、751ドルまで下げたただ13日に2830に急反発すると、14には2902ドル昇。月初以来の200ドル台を回復した。

【貴金属】ニューク商品取引所（COMEX）の金先物は約2年8カ月ぶり

金属リサイクルをサポート
ル処理機メーカー
機械工業 株式会社
machine industry co.,ltd

温泉地で総会

4年ぶり開催

北陸非鉄リ商工会

北陸非鉄金属リサイクル商工業会は15日、石川県加賀市の片山津温泉「佳水郷」で定時総会を開催した。新型コロナウイルスの影響で開催を見合わせていた温泉地での総会を4年ぶりに開いた。会員28社中26社（委任状含む）が出し本年度予算など了承した。

総会の頭で竹中行会長（中製作所長）があさつ。「昨はロシアウクライに侵攻したり銅が過最高値を更新する激動の年だった。一で新型コロナの影響

4年ぶりの温泉総会